

2010年1月 日

民主党栃木県総支部連合会

代表 谷 博之殿

足立政務官発言に抗議する

次回診療報酬改定では、診療所の再診料を引き下げる方向であると伝えられております。さらに、足立政務官の発言として、外来管理加算についても「廃止」を含め検討するとの報道があります。これは「5分ルール撤廃」のマニフェストにも反する重大な問題です。

再診料の引き下げと外来管理加算の廃止が同時に行われれば、月に数十万円から100万円単位の減収となりかねず、診療所にとっては死活問題です。

08年の医療施設調査では、医科診療所数も減少しており、勤務医の負担軽減にも重要な役割を担う診療所の再診料引き下げ、外来管理加算の引き下げ・廃止が実施されれば、地域医療がさらに疲弊し、取り返しのつかないことになりかねません。

「医療費を引き上げ『医療崩壊』を阻止する」とした政権公約違反のそしりを免れないような、足立政務官の発言に抗議し、撤回を求めると同時に、少なくとも総枠3%以上の診療報酬引き上げの再考を求めます。

氏 名

医療機関名

住 所

私の一言